

第2回一宮南中学校区 幼保一元化に係る地域の委員会会議録

と き：平成27年3月4日（水）午後7時30分～

ところ：一宮市民局2階会議室

| 発言者 | 議題・発言内容 |
|-----------|---|
| 事務局 会長 | 1. 開会 2. あいさつ 3. 協議事項 |
| 事務局 | (1) 宍粟市幼保一元化計画について (2) これからの進め方について |
| 会長 事務局 | (協議内容) 他の地区の協議の状況はどうなっているのか。 千種では、既にご承知のとおり4月1日に、市内で初めてとなる認定こども園ちくさ杉の子こども園を開園する運びとなった。また、一宮北中校区については、当校区と合わせて協議を進めることにしており、3月2日に第2回の地域の協議会を開催した。山崎地区では戸原小校区と都多・伊水小校区で地域の委員会と協議をしている。特に、戸原小校区では、公立保育所が1園のみの地域のため、運営主体を社会福祉法人とすることについて協議をしている。波賀地区においては、現在、協議を一時中断しており、千種での認定こども園の開設状況を勘案しながら、平成27年6月から協議を再開する予定になっている。 |
| 委員 事務局 | 前回、施設見学をするという話だったが、どうなったか。 施設見学については、単に園の雰囲気を見るのではなく、視察の目的を持って見学する必要がある。新年度に施設見学ができるように改めて調整したい。 |
| 委員 | 市は、こども園を進めるということだが、全国的に見ても、まだ移行が進んでいない。宍粟でもなぜ、協議が進まないのか。 |
| 事務局 | 市内でも地域によっていろいろな背景がある。一宮で協議が進まない要因の1つは、幼稚園に預かり保育があり、保育所に行かなくても、働くことができる。2つ目は、公立の運営を求める声大きい。千種では、公私連携という新しい仕組みを導入して、施設の建設だけでなく、公私が連携することで、幼児教育・保育の質の確保を図ることにしている。今後は、当地区においても、このような市の取り組みを説明させていただきたいと考えている。 |
| 会長 事務局 | 社会福祉法人と、どこまで話し合いが進んでいるのか。 運営のあり方について、当委員会の同意がなければ、公募はできないが、市の方針については、協議している。 |
| 委員 | 小学校の規模適正化については、統合の方向性は確認されているが、時期はいつになるのか。できれば幼稚園だけが地域に残ることがないように希望しているが、まずは神戸幼稚園と染河内幼稚園の二つを統合して、幼保一元化については、その後、協議するべきなのではないか。こども園は、いつできるのか。 |
| 事務局 | 小学校の規模適正化については、4月から協議会を設置して協議する。統合の時期についても、今後、協議会で決定していただくことになる。小学校に合わせて、幼保一元化を進めることが理想だが、なかなか理解が進まない場合には、区域外就園など幼稚園のあり方について、別に協議する。いずれにせよ、幼稚 |

| | |
|-----|---|
| 委員 | <p>園だけが協議から残ることは考えていない。</p> <p>当地区で幼保一元化を進める場合には、一つのこども園で、150人を超える規模のこども園の新設が必要になる。子ども集団の規模の適正化を進めるにしても、今後、更に少子化が進む中で、将来のことも考えて協議する必要がある。なぜ、今、認定こども園を進める必要があるのか。保育所の幼児教育は、幼稚園より劣っているのか。幼稚園の人数が少なくなったから幼保一元化を進める必要があると聞こえる。今まで、保育所と幼稚園の両方を利用してきたが、特に一つにしなくても、それぞれに施設があってもよいのではないか。</p> |
| 事務局 | <p>保育所保育指針と幼稚園教育要領の幼児教育のねらいや内容は、同じになっており、幼稚園と保育所の幼児教育・保育に差異はない。保護者の働き方が多様化しており、長時間保育の必要性が高まっている。この多様なニーズに応えるための環境を整えることと、兄弟姉妹が少なくなっており、子ども集団の規模の適正化を図ることで、集団の中で異年齢の関わりができ、幼児教育・保育の効果を高めることが目的だ。</p> |
| 委員 | <p>特別支援児の受入れについては、子どもの集団が大きくなると大変なのではないか。</p> |
| 事務局 | <p>特別支援児の保育については、私立保育所についても保育士を専任で加配できるように市が助成する制度をつくっており、宍粟市の子どもは、公立私立を問わず、全て同じように一緒に育つインクルーシブ教育のしくみを考えている。</p> |
| 会長 | <p>いずれにしても委員の皆さんが納得いく締めくくりになるように協議を重ねることが大切だ。役員の交代時期でもあるが、もう一度、この組織を再編して、4月以降に協議を活性化させる必要がある。このまま残るのか、交代するのか。教育だけでなく、地域の活性化についても心配している。まちづくりについても納得のいく説明をお願いしたい。</p> |
| 事務局 | <p>年度が変われば、PTAや自治会等の役職の方は交代になる。新しいメンバーをプラスすることもできるが、本日、ご出席の皆さんには、引き続き残って頂けますか。委員の構成については、後日、調整をさせていただきたい。</p> |